

6 勉強する理由 (学習動機づけ)

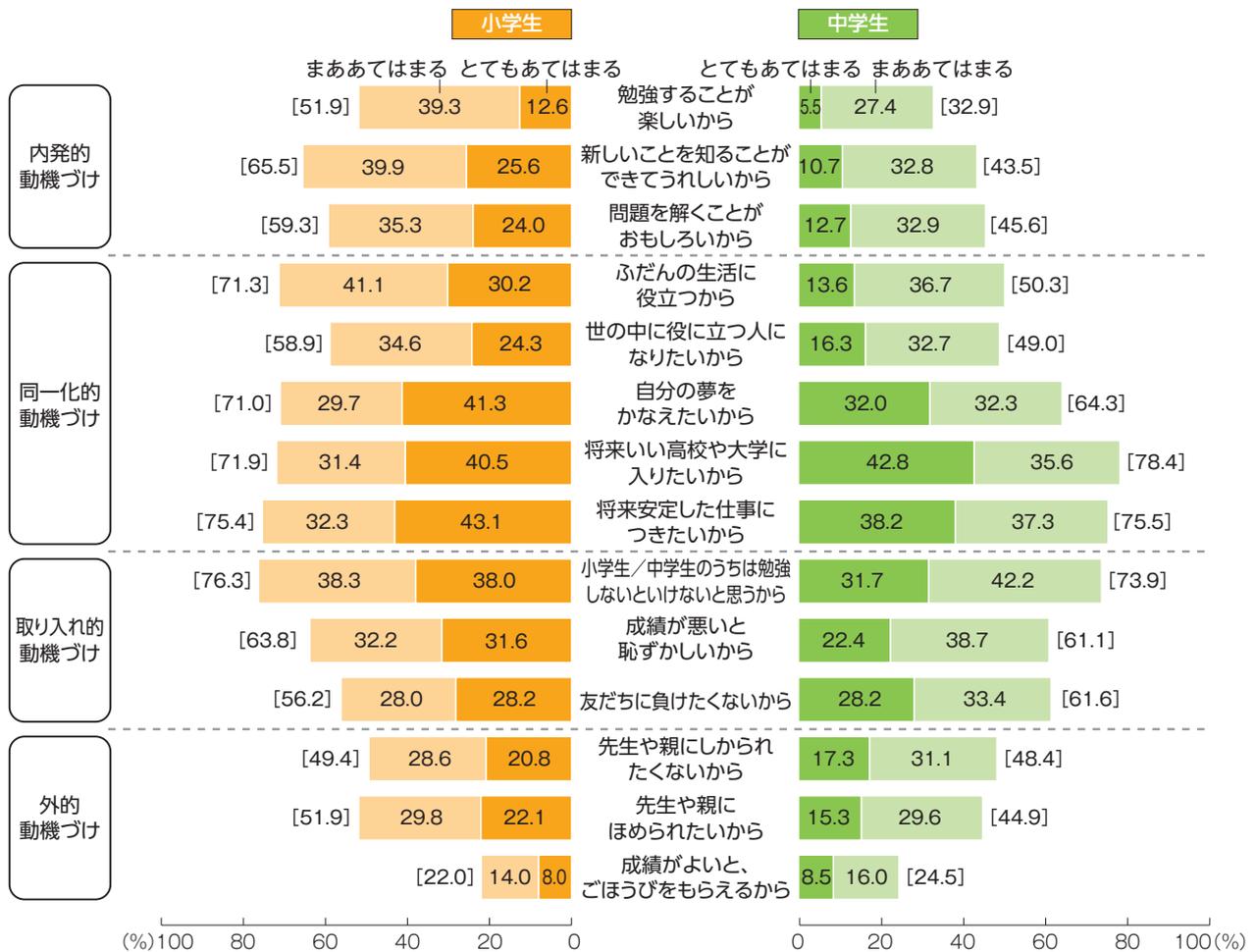
【子ども調査】

中学生は小学生と比べて、内発的動機づけで勉強する割合が低く、進学や他者との競争を動機にして勉強する割合が高くなる。

小学生は中学生と比べて「勉強することが楽しいから」「新しいことを知ることができてうれしいから」「問題を解くことがおもしろいから」といった内発的動機づけを理由に勉強する割合が高い。一方で中学生は「将来いい高校や大学に入りたいから」「友だちに負けたくないから」などの理由で勉強すると答えた割合が高い。中学生は身近な目標を設定することで、自分を動機づけて学習しているようだ。

Q あなたが勉強する理由について、次のことはどれくらいあてはまりますか。

図6-1 勉強する理由(学習動機づけ)(学校段階別)



注) 各横棒の外側にある数値は「とてもあてはまる」+「まああてはまる」の%。

基礎知識…学習動機づけ

鹿毛雅治(2013)『学習意欲の理論—動機づけの教育心理学』(金子書房)を参考に作成

学習意欲を高めて行動に向かわせることを「学習動機づけ」と呼ぶ。「学習動機づけ」は次の4つに分類できる。

A 内発的動機づけ	内容に対する好奇心や関心によってもたらされる動機づけ。
B 外発的動機づけ	内容そのものではなく、外的な目的や理由によってもたらされる動機づけ。
B-1 同一化的動機づけ	学習者自らの価値観や信念と一致した理由による動機づけ。
B-2 取り入的動機づけ	周囲の価値観や実行しない場合の不安などによる動機づけ。
B-3 外的動機づけ	義務や賞罰、強制などによってもたらされる動機づけ。